

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2020. 4. 30 NO. 275

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話 080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



新型 コロナ対策

1人10万円の給付金(特別定額給付金)

5月中旬から受付開始予定

区議会で補正予算を審議 対応方針も示される

4月30日、第2回区議会臨時会が開催され、国が全国民対象に一人10万円を支給する「特別定額給付金(仮称)」や、子育て世帯への臨時特別給付金支給に要する経費を盛り込んだ補正予算(第2号)が提案されました。特別定額給付金については、区の対応方針も示されました。(下表参照)

2つの給付金事業に要する経費は全額国庫負担ですが、実施主体が区市町村となるため、各自自治体が補正予算を編成し、議会に提案されたものです。

今回の補正予算には、このほか、区独自の事業として、本庁舎やゆうゆう館など、区施設のトイレ手洗い自動水洗化に要する経費約1570万円も計上されました。

党区議団は、DV被害者等が確実に給付金を受け取れるよう適切に対応すること、在留資格が取れない外国人(難民)等への支援を徹底するよう求め、補正予算に賛成しました。

一人一律10万円の給付金は、野党が早くから一致して要求してきたものですが、政府の補正予算案は、まったく不十分なものです。

日本共産党は、引き続き、医療体制の強化、区民・事業者への支援拡充のために、力を尽くします。

杉並区での実施概要 (区の資料より抜粋)

- 対象者 基準日(本年4月27日)において、住民基本台帳に記録されている者
- 給付額 1人につき10万円
- 申請・給付方法 申請は、「オンライン申請方式」(マイナンバーカード所持者が利用可能)及び「郵送申請方式」が基本。給付は、原則として、申請者の本人名義銀行口座へ振込み
- 杉並区の主なスケジュール(4月27日現在の想定)
 - 4月28日 ・基準日現在の住民基本台帳データ抽出
 - 5月 1日～ 8日 ・DV避難者に関する東京都及び区市町村の連絡調整・確定
 - 9日～12日 ・世帯毎の給付対象者のデータ調整・確定
 - 13日 ・「オンライン申請方式」の受付開始(口座振り込みは5月18日以降、順次実施)
 - 13日～15日 ・「郵送申請方式」の申請書類出力・各世帯主への発送準備
 - 18日～ ・「郵送申請方式」の申請書類を各世帯主へ発送
※発送終了日の翌日から「郵送申請方式」の受付開始(口座振込は、5月25日以降、1週間単位の受付分について順次実施)
 - 8月下旬 ・申請締め切り
 - 9月下旬 ・給付完了
- 予算規模
 - 歳入 591億1400万円(全額国庫補助金)
 - 歳出 591億1400万円
 - ・給付金 585億円(58万5千人×10万円)
 - ・事務費 6億1400万円(コールセンター委託費ほか)

医療崩壊とめる

緊急

財政出動を

共産党・志位委員長が提案



日本共産党の志位和夫委員長は4月23日、国会内で記者会見し、新型コロナウイルスの市中感染、院内感染が広がり、医療崩壊が始まりつつある極めて深刻な状況だとして、医療崩壊を止めるために、「与野党協力して、政府に緊急の財政出動を求めている」と表明しました。

1 PCR検査センター整備費 政府案ゼロを、数百億円に

志位氏は「政府が“検査をやりすぎると医療崩壊が起こる”としてクラスター追跡検査に限定し絞ってきた結果、市中感染や院内感染が広がり、医療崩壊が始まっている。大量検査にかじを切り替えるべき」と主張。しかし安倍首相が「検査センターを設置する」と表明しながら、「政府補正予算案には、PCR検査センター整備予算は、1円もついていない」と指摘しました。

志位氏は、検査センター1カ所に月5000万円の支出を決めた新宿区の例をもとに、全国規模では3カ月で数百億円になると指摘。共産党は早くから「保健所を通さないで検査できる仕組みを」と提案してきたが、首相がようやく言明した以上、整備予算を緊急につけるべきだ」と主張しました。

2 コロナ患者受入れ病院へ 財政補償1・4兆円など抜本拡充

志位氏は、新型コロナ患者を受け入れている病院では、ベッドを空けて待っているための減収などによって生じる負担に加え、コロナによる受診抑制で経営がひっ迫していると指摘。その額は杉並区の例から1病院あたり平均月2億円にのぼり、全国1200カ所あるコロナ患者受け入れ病院への補てん必要額は、月2400億円、半年で1・4兆円になると強調しました。

ところが政府の補正予算案では、医療体制支援の予算は1490億円です。「まるまる1桁足りない。医療崩壊を起こさないための緊急の予算として、数兆円規模の財政支出は必要。緊急の財政出動を政府に強く求めている」と表明しました。

動画もあります→



「アベノマスク」に怒り心頭！

「アベノマスク」が届きました。一見、カビや汚れは無さそうでしたが、山田議員が小さいシミのようなものを発見。富田議員が顕微鏡を持ってきて調べてみると、黄色い物体が映っていました！！果たしてこの謎の物体の正体は？

小さいし、不衛生な実態が続々報告されている「アベノマスク」。466億円もの税金をつぎ込んでこの始末。怒りが湧いてきます！！



顕微鏡の拡大図（右）
黄色い物体が2カ所に付着

